

考古博物館企画展

「地域の歴史を学ぼう！ 一加佐登地区編」の開催について

◆趣 旨

加佐登地区には、国の史跡である伊勢国府跡、県の史跡である白鳥塚古墳のほか、集落遺跡や窯跡など、80 弱の遺跡があります。そのうち 17 遺跡については、発掘調査が実施されており、その調査成果が鈴鹿市の埋蔵文化財アーカイブに掲載されます。

今回の展示では、埋蔵文化財アーカイブを活用し、遺跡の調査成果を出土遺物や調査写真のパネルにより紹介します。

発掘された遺構の写真パネルと合わせて出土した遺物を実際に見ることで、当時の風景を思い描き、加佐登地区の歴史に対する関心を高めるとともに、考古学に興味を持つきっかけとします。

◆と き

会 期：令和8年11月14日（土）～令和9年2月7日（日）

開館時間：9時から17時まで（入館は16時30分まで）

休 館 日：毎週月曜日、第3火曜日（祝休日の場合は開館）

祝休日の翌日（土日曜日・祝休日の場合は開館）

年末年始〔令和8年12月27日（日）～令和9年1月4日（月）〕

◆ところ

鈴鹿市考古博物館 特別展示室

◆観覧料 一般・学生 200 円

小・中学生 100 円

※常設展と共通

※20名以上の団体は50円引き

※障がい者の手帳等をお持ちの方とその付添の方、未就学児、70歳以上の方は無料（証明できるものを提示）

◆展示構成

遺跡ごとに調査写真のパネルと出土遺物を展示

◆主な展示資料

鈴鹿市調査・所蔵

加佐登遺跡 縄文土器、剥片

白鳥中学校遺跡 須恵器、山茶碗

加佐登6号墳 鉄剣、鉄鏃（パネル展示）

津賀平遺跡 土師器、須恵器、製塩土器、灰釉陶器、山茶碗、山皿、砥石、八稜鏡

居敷遺跡	土師器
伊勢国府跡（長者屋敷遺跡）	軒丸瓦、軒平瓦、鬼瓦、文字瓦、須恵器、土師器
北野古墳	無文銀銭、須恵器、土師器
大欠積石遺跡	和同開珎
椎山中世墓	陶器
椎山廃寺	緑釉陶器、山茶碗、山皿
白鳥塚1号墳	埴輪

三重県埋蔵文化財センター調査・所蔵

国立療養所遺跡	土師器、瓦、土玉
北蟻越遺跡	縄文土器、弥生土器、土師器、須恵器
津賀古墳群	須恵器、鉄製品
居敷遺跡	縄文土器、弥生土器、土師器、須恵器、灰釉陶器、黒色土器、羽釜、石器
川原井遺跡	灰釉陶器
川原井瓦窯跡	軒瓦、須恵器、灰釉陶器

ほか

◆関連講演会「瓦を焼く一日高山瓦窯から川原井瓦窯へー」

日時：令和8年11月28日（土） 14：00～

講師：道上 祥武 氏（奈良文化財研究所）

◆会期中のイベント

関西文化の日

日時 令和8年11月14日（土）、15日（日）

内容 観覧無料開放

天平衣装を着てみよう！

日時 令和8年11月14日（土）

対象 小学生以上

遺跡の歩きかた「白鳥塚古墳」

日時 令和9年1月24日（日） 13時30分～

講師 吉田真由美（当館）

◆主 催 鈴鹿市考古博物館

◆問い合わせ先

鈴鹿市考古博物館	館長 伊藤 和彦	
	担当 吉田 真由美	直通電話：374-1994